

## 子育て・親育て講演会開く

四月から保育所や幼稚園に入所する幼児を持つ保護者を対象に二月九日、子育て学習センター合同事業「子育て・親育て講演会」が開かれました。

これは、入所・入園を控えた保護者の不安や悩みを和らげ、初めての集団生活に臨む

子どもとのかかわりなどを学ぶため、今回初めて開いたものです。この日は、保護者や乳幼児など約七十人が参加。講師の子ども家庭センター心理判定員の太田真由美さんの話に、子育てへの認識を一層深めていきました。

## 子ども伝統芸能発表会を開催

市内各地の伝統文化保存団体などに所属する子どもたちは、伝統芸能を継承するため、日々練習を重ねています。その成果を披露する第四回南あわじ子ども伝統芸能発表会が



▲阿那賀郷土芸能保存会子ども教室による傘踊り

二月十六日、西淡公民館で開催されました。この日出演した十団体が十一演目を熱演。また今年

## 子育て支援啓発看板を設置

少子対策を市の重要施策として取り組んでいる南あわじ市では、広田中山峠の国道沿いに「子育て支援啓発看板」を設置しました。

子育て応援シンボルキャラクター「ゆめりん」と地域の子育て支援・チャイルドシート着用の啓発メッセージを入れた看板となっており、子育てにやさしい安心安全なまちづくりを推進していきます。



▲中山峠に設置された子育て支援啓発看板



▲太田心理判定員の話聞く参加者

## 小中学校の地震補強工事などが完成

南淡中、倭文小、阿万小、灘小

南あわじ市では、市内の小中学校の地震補強・大規模改造事業を進めています。十九年度事業として行った、南淡中学校と倭文小学校、

阿万小学校、灘小学校の工事がこのほど完了しました。



▲南淡中学校校舎大規模改造

工期＝平成19年5月10日～9月30日。構造＝鉄筋コンクリート造3階建。延面積＝3,666㎡。内容＝普通教室棟・技術教室棟・部室棟などの改修、多目的トイレの新設。総事業費＝1億3,151万円



▲阿万小学校校舎地震補強及び大規模改造

工期＝平成19年5月1日～9月30日。構造＝鉄筋コンクリート造3階建。延面積＝3,417㎡。内容＝校舎棟の地震補強と改修工事、エレベーターの新設。総事業費＝1億1,642万円



▲倭文小学校校舎地震補強及び大規模改造

工期＝平成19年5月2日～9月30日。構造＝鉄筋コンクリート造2階建。延面積＝2,375㎡。内容＝校舎棟・取合い校舎棟の地震補強、エレベーターの新設、特別教室棟などの改修。総事業費＝6,067万円



▲灘小学校校舎地震補強及び大規模改造

工期＝平成19年5月2日～9月30日。構造＝鉄骨造2階建。延面積＝156㎡。内容＝地震補強。総事業費＝3,010万円

## 財政健全化計画を策定

このたび、南あわじ市では、収入以上の支出をしない「身の丈にあった行政経営」、すなわち歳入規模に見合った財政構造への転換を図るため、「行政財政改革大綱」に基づく「南あわじ市財政健全化計画」を策定しました。計画の詳細については、市ホームページをご覧ください。

現在、本市では行財政改革を執行し、経費の節減、事務の効率化に努めています。

しかし、歳入面では三位一体改革による補助金や交付税の削減、地域経済の低迷や人口減による市税収入の減少、また、歳出面では職員数が同規模の市と比べて多いこと、生活基盤整備に使ってきた膨大な借入金返済、高齢社会における福祉・医療経費などが現状です。

### 主な取り組み項目

- ①「行財政改革大綱」と、これに基づく「行財政改革実施計画」「定員適正化計画」「行政評価システム」の着実な実施
- ②基金残高の確保  
活用を予定している基金残高は毎年度7億5千万円程度確保し、歳計剰余金が生じた時は、その額の2分の1以上を積み立てる。
- ③市債の繰上償還の実施  
平成19年度から平成23年度の間計19億5千万円の繰上償還を実施し、市債残高の縮減を図る。
- ④市債発行額の抑制  
市債の発行を当該年度償還元金以内に抑制する。
- ⑤「下水道事業中期経営計画」の推進

### 健全化の目標

- ①平成23年度に歳入歳出の均衡を図り、平成32年度にあっても健全な財政であること。
- ②平成25年度までに実質公債費比率を18%未満とし、その他の財政指標についても健全な比率を保つこと。

## 財政健全化計画

(普通会計において収入及び支出される一般財源※1のみを計上しています。単位：百万円)

年度	決算	計画														
		18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
歳入	計	18,497	17,566	17,196	17,054	16,908	16,804	16,836	17,104	17,238	17,238	16,939	16,330	15,774	15,281	14,837
歳出	計	18,316	17,956	17,568	17,769	17,334	16,800	16,636	16,829	16,696	16,503	16,397	15,939	15,530	15,268	14,836
歳入歳出差引		181	△390	△372	△715	△426	4	200	275	542	735	542	391	244	13	1
活用予定基金取崩額		693	820	572	915	426	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歳計剰余金		874	430	200	200	0	4	200	275	542	735	542	391	244	13	1
活用予定基金の残高		2,693	2,247	1,884	1,076	753	755	760	862	1,002	1,277	1,649	1,927	2,131	2,262	2,278
市債発行額		4,185	4,513	2,762	1,995	1,742	1,750	2,963	3,106	1,687	1,304	1,232	1,188	1,110	1,099	1,060
市債残高		45,122	45,771	44,623	42,359	40,065	38,056	37,600	37,276	35,571	33,591	31,609	29,792	28,065	26,391	24,792
実質公債費比率※2		17.0	19.3	20.3	21.4	21.5	21.0	19.4	17.9	17.4	17.3	17.2	17.3	17.5	17.6	17.5

※1 一般財源…市税、地方交付税など、使い道が特定されず、どのような経費にも使用することができる財源。  
 ※2 実質公債費比率…公営事業会計を含むすべての公債費(借金の返済費用)がどれだけ財政の負担になっているかを判断する指標。この比率が18%以上になると地方債の発行に許可が必要になり、25%以上になると一部の地方債発行が制限されます。

## 県広報コンクール「広報南あわじ」の写真が入選



▲入賞した広報12月号の写真

平成十九年度第五十五回兵庫県広報コンクールの写真部門(一枚写真の部)で、「広報南あわじ」の写真が入選し、県からの推薦を受け、全国コンクールに出品されます。

これは、十二月号表紙「火の用心!」の写真で、審査員から「ちびっ子消防士がかわいく、配置も良い。子どもたちが放水体験をしている状況も一目で分かる良い写真。ホースで消防士が隠れていないればもっと良かった」と評されました。

良い広報写真が撮れるのは、市民の皆様のご理解とご協力のおかげです。この賞を励みに、今後も見やすく、わかりやすい紙面づくりに取り組んでまいります。